

**地質のスペシャリスト**

淀川区田川北2丁目にある「応用地質株式会社」さんは、一般的な地質調査から土砂災害モニタリング、液状化対策と、災害・防災と密接に関わる事業を展開されています。

その技術と経験から、区内各地域でおこなわれる防災訓練や小学校から多くの依頼を受け、実験装置を用いた出前授業をおこなっています。

# 地質のことはお任せ!!

～応用地質株式会社(関西支社)～

**電柱や建物**  
液状化が起こると、一瞬で電柱が倒れたり、建物が丸ごと傾いたりする。

**地質部分**  
砂が中心のゆるい地層に水がたまり、地震の揺れにより砂と水のバランスが崩壊すると、液状化が起こる。



大河内さん

入社21年目の39歳。長崎佐世保工業高校時代に地質にめざめる。夢は全国の特異な地質を研究すること。「火山灰や粘土層、植物で形成された土地など、日本の地質は本当に面白いんですよ」



揺れる前の状態



液状化により地面が崩壊

**揺らす装置**  
この部分で地震の揺れを再現する。2号機は手動式。

応用地質株式会社(関西支社)

所在地：淀川区田川北2-4-66 大阪深田ビル

☎6885-6357 <http://www.oyo.co.jp/>



## はじめてみよう、わが家の防災

### 転倒防止 そのタンス、だいじょうぶ!?

冷蔵庫、タンス。地震が起これば身近な家具類が家族を襲う凶器となる恐れがあります。転倒防止対策はできていますか?



### 非常持ち出し品

ちよつとずつ、ちよつとずつ。

- 保険証のコピー、応急措置用の医薬品
- 3～7日間の食糧備蓄(非常食、水1日3ℓ)
- 携帯ラジオ、懐中電灯 etc…

万一の避難に備えて、リュックサックなどに非常持ち出し品を準備しておき、年に2、3回は点検しましょう。



女性は約10kgが目安

男性は約15kgが目安

### 防災会議 次の休みにやってみよう!

「地震が起きたらどこに避難すればいい?」「バラバラになったときの連絡方法は?」家族で一度話し合ってみませんか?

- 災害発生直後にすべきこと
- 避難先と道順
- 非常持ち出し品のリストづくり

etc…



### 伝言ダイヤル 試してみよう、災害用伝言ダイヤル 171

災害発生時、家族間の安否確認や集合場所の連絡などに利用できます。いざという時のため、体験利用日に試してみよう!

**体験利用日** 毎月1日と15日(0時～24時)  
1月1～3日 ( // )  
1月15日 9時～1月21日 17時

**録音時間** 1伝言あたり30秒

**保存期間** 録音から48時間  
(体験時は6時間)



問合せ 市民協働課防災担当 ☎6308-9406

危機管理室ホームページでチェック!! ▶▶▶

大阪市 私たちの防災

検索

## 中学校防災隊って?

### 公募による21名で結成

災害発生時、地域で生活する中学生に出来ることは無いか。平成26年11月に全国的にも珍しい中学校防災隊が美津島中学校で結成されました。地域社会の一員としての役割と責任を自覚し、防災の意識・知識を吸収することを目的に消防署や加島・三津屋両地域のサポートのもと立ち上げられ、校内公募による21名が在籍しています。将来を担う人材の育成、地域防災の新たな活力として期待されています。



▼11月13日におこなわれた結成式の様子

### 地域がユニフォームを寄贈!!

防災隊の結成にあたり、加島、三津屋の地域活動協議会からユニフォームが寄贈されました。鮮やかなイエローが眩しいユニフォーム。背中のデザインは特集に登場いただいた玉屋くんが担当しました。

